学校番号	２１４

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	（学）芸術の探究（音楽）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	楽しい作曲講座						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音楽の４つの分野(歌唱・器楽・創作・鑑賞)を総合的に学習し、音楽の本質を捉えることを目的とします。
・成績は、主に実技テストや記述課題で評価します。
・音楽の表現は他者と共に話し合いながら試行錯誤してこそ価値あるものとなり、そうすることにより音楽についての幅広い視点や豊かな感性を持つことができます。
・皆さんにとって音楽が生涯ずっと好きになり、心の支えとなるような指導を心掛けたいと思います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や文化的･歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めて、創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表す力を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて深く考え、どのように表すかについて表現意図を持ち、音楽を評価しながら良さや美しさを味わって聴く力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】 音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組む力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を十分に深めている。 創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて十分に考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に十分に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	作曲を楽しもう	【創作】 リズムや簡単なメロディーの作曲	(a) 十分に曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、提出物に記入している。 (b) 十分に音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもっている。 (c) 音や音楽、音楽文化と十分豊かに関わり主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	記述課題	記述課題	記述課題
	グループ・アンサンブル	【歌唱】 【器楽】 グループ・アンサンブルに取り組む	(a) 十分に曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱や器楽で表現している。 (b) 十分に音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 (c) 音や音楽、音楽文化と十分豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	実技テスト他	実技テスト他	実技テスト他

2学期	作詞・作曲に挑戦しよう	【創作】 8小節程度の簡単な歌の作曲	(a) 十分に曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。 (b) 十分に音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 (c) 音や音楽、音楽文化と十分豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	記述課題	記述課題	記述課題
	自分の音楽観を考える	【鑑賞】 自分の好きな様々な音楽について深く考え、他の人に伝える	(a) 十分に曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、発表している。 (b) 十分に音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもっている。 (c) 音や音楽、音楽文化と十分豊かに関わり主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	発表	発表	発表
	グループ・アンサンブルの発表	【歌唱】 【器楽】 グループ・アンサンブルを発表し聞き合う	(a) 十分に創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱や器楽で表している。 (b) 十分に音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 (c) 音や音楽、音楽文化と十分豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	発表	発表	発表

3学期	卒業ソングの作詞・作曲	【創作】 一人につき1曲、オリジナルの卒業ソングを作る	(a) 十分に曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などと関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、創作で表している。 (b) 十分に音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもっている。 (c) 音や音楽、音楽文化と十分豊かに関わり主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	記述課題	記述課題	記述課題
	オリジナル卒業ソングを味わう	【鑑賞】 【歌唱】 全員の卒業ソングを鑑賞し、歌う	(a) 十分に曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などと関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、鑑賞している。 (b) 十分に音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもって歌唱、鑑賞している。 (c) 音や音楽、音楽文化と十分豊かに関わり主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	感想文他	感想文他	感想文他

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度